



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 ホシデン株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	65,785	△14.3	△2,650	—	△3,707	—	△3,292	—
24年3月期第2四半期	76,775	△19.3	△2,417	—	△3,434	—	△2,360	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △3,496百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △3,551百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△49.78	—
24年3月期第2四半期	△34.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	163,582	86,748	53.0
24年3月期	125,230	90,917	72.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 86,748百万円 24年3月期 90,906百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	35.9	1,000	—	700	—	△500	—	△7.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3.「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	72,710,084 株	24年3月期	72,710,084 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	6,579,587 株	24年3月期	6,579,229 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	66,130,680 株	24年3月期2Q	67,541,485 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)平成24年8月3日に公表いたしました連結通期業績予想は、本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成24年11月9日)公表の「平成25年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2)本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
セグメント別販売実績	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月～平成24年9月）の世界経済は、米国においては緩やかな回復基調となっておりますが、欧州での財政・債務危機を背景とした経済の減速により、中国をはじめとする新興国の成長率が鈍化しております。日本経済は震災復興需要等により回復基調で推移してはいたしましたが、為替の円高傾向や世界経済の減速等により低調な推移となり、全体としては不安定かつ、不透明な状況下で推移しております。このような中、電子部品需要は、薄型テレビ、ノートPC向けの需要は引き続き低迷しておりますが、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレット端末向けの需要は好調に推移しております。

このような状況の下で、当社グループでは、スマートフォンを中心とした移動体通信（携帯電話）関連につきましては、引き続き好調に推移いたしました。また、薄型テレビ（3D関連）、デジタルカメラや太陽光発電向けも堅調であったものの、主力のアミューズメント（ゲーム機器）関連向けが受注回復の遅れにより、低調な推移となり、全体としては非常に厳しい業績となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、657億85百万円（前年同期比14.3%減）、営業損失は26億50百万円（前年同期は24億17百万円の営業損失）、経常損失は円高に伴う為替差損（11億78百万円）の発生があり、37億7百万円（前年同期は34億34百万円の経常損失）、四半期純損失は投資有価証券評価損（10億24百万円）の計上があり、32億92百万円（前年同期は23億60百万円の四半期純損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、スマートフォン向けが増加したものの、アミューズメント関連部品等の減少により、515億21百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

音響部品につきましては、携帯電話を中心とした移動体通信機器用部品の減少により、62億23百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品の減少により、41億48百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

複合部品その他につきましては、デジタル家電関連部品等の増加により、38億92百万円（前年同期比34.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産・負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、たな卸資産の増加等により前連結会計年度末比383億51百万円増の1,635億82百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比425億20百万円増の768億34百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比41億69百万円減の867億48百万円となり、自己資本比率は53.0%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比57億94百万円減の512億90百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は、23億30百万円の減少となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失47億21百万円、たな卸資産の増加355億53百万円、営業未収入金の増加44億68百万円、仕入債務の増加436億6百万円によるものであります。

投資活動による資金は、31億28百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出32億27百万円によるものであります。

財務活動による資金は、36百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金の増加6億24百万円、配当金の支払6億61百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「平成25年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1USドル=80円を前提としております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,402	29,035
受取手形及び売掛金	25,929	28,227
有価証券	30,253	22,701
商品及び製品	5,273	15,131
仕掛品	3,181	6,450
原材料及び貯蔵品	6,884	28,176
その他	5,708	10,934
貸倒引当金	△80	△70
流動資産合計	104,552	140,586
固定資産		
有形固定資産	13,744	15,472
無形固定資産	257	239
投資その他の資産		
投資有価証券	3,369	2,359
その他	3,370	4,987
貸倒引当金	△64	△63
投資その他の資産合計	6,675	7,283
固定資産合計	20,678	22,995
資産合計	125,230	163,582

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,735	59,652
短期借入金	5,026	5,467
未払法人税等	385	426
その他	4,306	4,355
流動負債合計	27,453	69,901
固定負債		
退職給付引当金	6,116	6,200
その他	743	732
固定負債合計	6,860	6,932
負債合計	34,313	76,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	68,875	64,921
自己株式	△6,795	△6,795
株主資本合計	95,337	91,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303	305
為替換算調整勘定	△4,734	△4,940
その他の包括利益累計額合計	△4,430	△4,635
新株予約権	11	—
純資産合計	90,917	86,748
負債純資産合計	125,230	163,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	76,775	65,785
売上原価	74,144	63,775
売上総利益	2,631	2,010
販売費及び一般管理費	5,048	4,660
営業損失(△)	△2,417	△2,650
営業外収益		
受取利息	29	19
受取配当金	34	29
持分法による投資利益	0	0
雇用調整助成金	40	46
その他	98	89
営業外収益合計	202	186
営業外費用		
支払利息	37	61
為替差損	1,177	1,178
その他	5	4
営業外費用合計	1,219	1,244
経常損失(△)	△3,434	△3,707
特別利益		
固定資産売却益	3	3
新株予約権戻入益	—	11
特別利益合計	3	14
特別損失		
固定資産除売却損	5	2
投資有価証券評価損	169	1,024
その他	0	1
特別損失合計	176	1,028
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,607	△4,721
法人税、住民税及び事業税	215	250
法人税等調整額	△1,462	△1,679
法人税等合計	△1,246	△1,429
四半期純損失(△)	△2,360	△3,292



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,360	△3,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△408	1
為替換算調整勘定	△769	△200
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△5
その他の包括利益合計	△1,191	△204
四半期包括利益	△3,551	△3,496

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,607	△4,721
減価償却費	2,194	1,721
売上債権の増減額(△は増加)	11,117	△2,772
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,992	△35,553
営業未収入金の増減額(△は増加)	△1,042	△4,468
仕入債務の増減額(△は減少)	9,403	43,606
その他	△568	12
小計	11,504	△2,174
利息及び配当金の受取額	57	47
利息の支払額	△41	△62
法人税等の支払額	△333	△212
法人税等の還付額	1,528	70
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,715	△2,330
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	41	98
有形固定資産の取得による支出	△3,125	△3,227
その他	△12	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,097	△3,128
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	700	624
自己株式の取得による支出	△1,179	△0
配当金の支払額	△1,021	△661
その他	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,510	△36
現金及び現金同等物に係る換算差額	△526	△298
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,582	△5,794
現金及び現金同等物の期首残高	56,243	57,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	63,826	51,290

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

セグメント別販売実績

	当第2四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	
セグメントの名称	金額(百万円)	構成比
機構部品	51,521	78.3%
音響部品	6,223	9.5%
液晶表示素子	4,148	6.3%
複合部品その他	3,892	5.9%
合計	65,785	100.0%